

鎌倉ペンクラブ 早見芸術学園／共催

秋の公開講演会

日本の幽霊、イギリスのゴースト

日本の江戸時代は怪談の世紀でした。芝居や小説、絵画に描かれたお岩、お菊、かさね累の女霊物語は、今日の幽霊像の原風景と言えるでしょう。幽霊研究の第一人者である堤邦彦さんが、恋の恨み、金銭、策謀と言った、人の世の暗黒が、江戸の幽霊話に実を結ぶ軌跡を求めて、宗教、民俗、芸能の地下水脈に分け入ります。

かたや、英国人はお化けが大好きです。民間伝承も多く、幽霊屋敷なども人気があります。イギリスの歴史と文化、習俗に造詣の深い草光俊雄さんが、英文学に現れる幽霊(ゴースト)の話をもとにしながら、日本の幽霊との比較を行います。お二人の講演と対談からどのような幽霊とゴーストの姿が立ち現れてくるのでしょうか。



講師／堤 邦彦

(京都精華大学名誉教授)

つみ・くにひこ●1953年東京都生まれ。専門は江戸時代の怪談研究。『江戸の怪異譚—地下水脈の系譜』(ベリかん社)、『日本幽霊画紀行—死者凶像の物語と文学』(三弥井書店)、『女霊の江戸怪談史—大衆化する幽霊像』(三弥井書店)など、著書多数。



講師／草光俊雄

(東京大学名誉教授)

くさみつ・としお●1946年広島県生まれ。専門は英国史の研究。『明け方のホルン—西部戦線と英国詩人』(小沢書店)、『歴史の工房—英国で学んだこと』(みすず書房)、『[翻訳] ウィリアム・モリス』(雄松堂出版)など、著書多数。

2025年 11月22日(土) 午後2時～3時30分

会場／早見芸術学園 鎌倉本校4階

申込方法／普通ハガキに住所・氏名・電話番号・メールアドレスを明記の上、下記宛にお送りください。

〒248-0006 鎌倉市小町1-2-16 早見芸術学園内

鎌倉ペンクラブ事務局

※ハガキを事務局で受け取った時点で申込みが承諾されます。

受講料等はありませんので、当日そのままおいでください。

受講料／1,500円(当日、受付にて承ります)

定員／80名(先着順)

問合せ／鎌倉ペンクラブ TEL 0467-24-4002(平日・9:00～17:00)

後援／鎌倉市

*発熱・せきなどの症状がおありの場合は、参加をご遠慮くださいますようお願いいたします。



※上のQRコードからもお申し込みいただけます

